

平成18年度 第17回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成19年 2月 10日 (土) 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館

【女子第1回戦】 第1日目 Dコート 第4試合

チームA 宇都宮中央女子 栃木	55	13 1Q 20 15 2Q 11 15 3Q 6 12 4Q 25 OT	62	チームB 川和 神奈川
-----------------------	----	---	----	-------------------

宇都宮中央女子

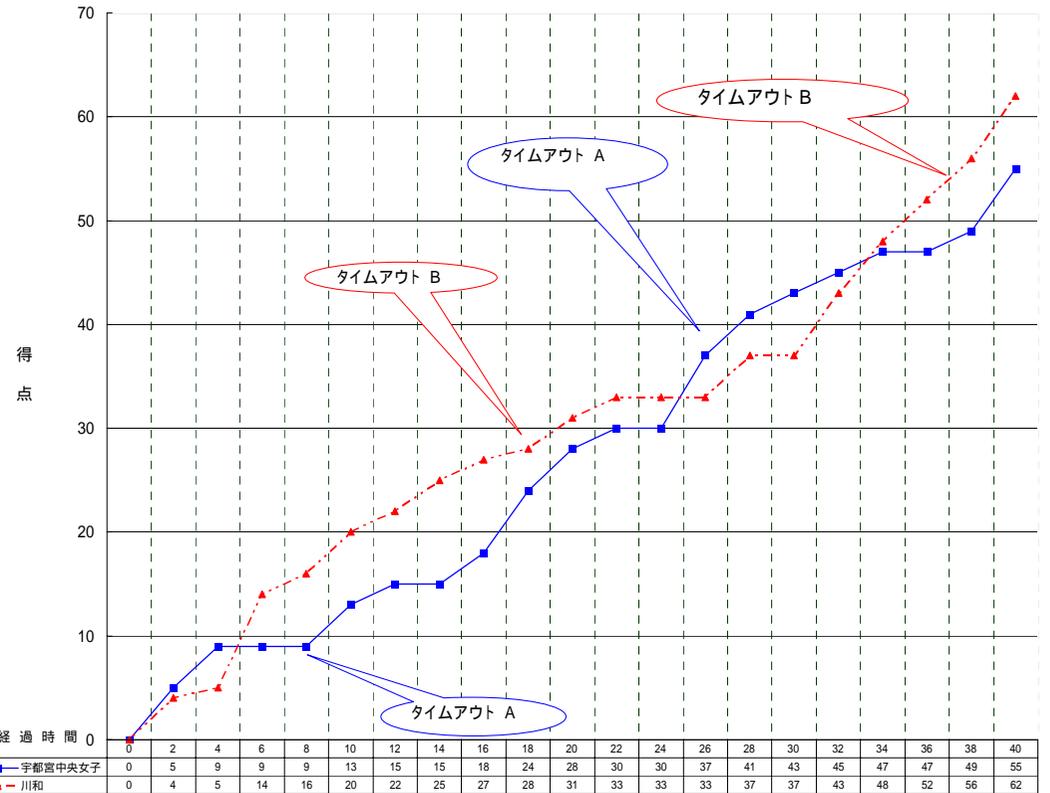
番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	佐々木 和菜	12	3	8	1	7	1	2	2	1	2	6	7	2	1	40
5	山田 早希子	23			10	21	3	4	3	3	3	6	6	1	3	38
6	石川あゆみ	10			5	12		1	3	3	7	6	6			40
7	中村 詩織															DNP
8	内田 美帆	6	3	3	4		1		1	2	2			2		17
9	赤羽 沙耶															DNP
10	本田しおり															DNP
11	松島 桂子															DNP
12	曽根 遼子															DNP
13	早水 まい															DNP
14	野方 万葉	4	1	2	9					3	9	2	3	1		25
15	石島 靖子															DNP
16	高梨 直子															DNP
17	山 理菜		1		4			2	1	1	11	1	1			40
18	大坪 千津															DNP
コーチ	香山 孝之															
		55	3	13	21	57	4	8	10	9	18	40	22	9	5	200
		確率	23.1%		36.8%		50.0%			計	27					

川和

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	上田 亜貴子	11	1	6	4	9		2	1	3	8	8	4	2		40
5	佐々木ゆり江	16	1	2	5	19	3	4	1	1	3	6	6	4	2	40
6	大治 美穂	9	3	4	11	1	2	3	2	3	6	4		1		40
7	岡 綾乃	17			8	11	1	2	4	2	3	6	6	2	5	40
8	上田 有貴子	9	1	4	3	8		2		2	7	6	4			38
9	奥本 みづほ															DNP
10	鈴木 絢佳															DNP
11	谷田 佳子															DNP
12	谷垣 美紀															DNP
13	大平 亜里沙															DNP
14	渡邊 桜子															DNP
15	相澤 香穂里														2	
16	伊東 愛美															DNP
17	中本 みな美															DNP
18	横川 ゆりあ															DNP
コーチ	中村 俊哉															
		62	3	15	24	58	5	8	12	6	14	33	30	14	10	200
		確率	20.0%		41.4%		62.5%			計	20					

スターティングメンバー
出場選手

2分毎による得点の推移



戦評

第1P、両チームともオールコートマンツーマンでスタート。川和の激しいディフェンスに宇都宮中央女子はターンオーバーを連発し、得点を伸ばすことができない。川和は#7岡のミドルシュートなど、パスを早く回して、ノーマークの状況からのシュートを確実に決め、リードしていく。

第2Pで、宇都宮中央女子は#5山田、#6石川のポストプレイからのシュートが決まり出し、また1-2-2ゾーンプレスで川和のパスミス誘い出す。宇都宮中央女子はこの後ターンオーバーが少なくなり、点差も徐々に縮めていく。

第3P、宇都宮中央女子のプレスディフェンスに対して、川和はシュートを決められず、一方の宇都宮中央女子は速攻からの得点が続けて決まり、逆転する。

第4Pに入り、川和は#5佐々木の3pシュートで同点に追いつくと、この後オールコートマンツーマンプレスを仕掛ける。これに対し、宇都宮中央女子は第1Pと同様にターンオーバーを連発し、また#5山田のポストプレイを生かそうとするが、パスを出すことができず得点が伸びない。川和は#6大治のシュートで逆転した後、コートを幅広く使ったパス回しで宇都宮中央女子のディフェンスを振り切り、得点を挙げていき、川和が逆転勝ちを収めた。両チームとも激しいディフェンスの前にターンオーバーが多かったが、川和が要所で確実に得点を挙げたことが勝利につながった。

主審 三好 啓太(千葉)

副審 木村 幸司(茨城)

記入者 高橋 和則